

レースオフィサー各位

(公財) 日本セーリング連盟
レースマネジメント委員会

新スタイル・レース運営安全規定 レース委員会運用編

はじめに

JSAF レースマネジメント委員会では、選手が国内のレースに参加した際、同じシステム（密を避けるチェックアウト・チェックインなど）で行うことで、選手のストレスをかけないことを目指す。密をさけるべく色々なオンラインでの方法があるが、LINE を使用するメリットは年齢問わず多くの方に認知度があり、選手が各端末（スマホ）で容易に行えるため推奨する。

大会レース委員会 LINE グループ作成（運用方法詳細は別途）

参加者：レース委員会メンバー グループ作成

参考 URL: https://line-howtouse.net/menu_group.php

LINE グループでのレース運営情報共有

最初にレース委員会で LINE グループ作成（マルチ大会は海面の数だけ作ることを推奨する。）

LINE グループ作成 参考 URL: https://line-howtouse.net/menu_group.php

メリット

LINE グループでの情報共有をすることで無線機の混雑を避けることができ、連絡事項がスムーズに行える。

レース中の記録が文字（画像）で残るため、レース終了後も、レース中に何が起こったかの確認作業が容易になる。また、視覚で確認作業が可能になり安全確認が確実になる。

デメリット（注意点）

スマホのバッテリーが消耗する。（予備バッテリーがあると安心）

雨天時はタオル等の準備が必要になることがある。

情報共有内容（各レース）

- 出走数の確認…… 出艇申告情報・DNC・リタイア情報
- オレンジ色旗 掲揚時刻
- コース設定…… Mark1 の設置位置 ○○○° ○.○マイル
コース表示板を画像で送信可。
- スタート内容…… 時刻・準備信号・リコールまたは失格艇の有無（OCS 艇や UFD 艇や BDF 艇）
リコールは文字入力とともに、シグナルボードで選手に掲示した表示板（ホワイトボードなど）の画像で送信することを推奨する。（審問等で証拠として時系列で掲示されたことを証明できる）
- フィニッシュ内容…… 着順、先頭艇フィニッシュ時刻、最終艇フィニッシュ時刻
- その日の最終レース終了時刻（抗議締め切り時間が明確に陸上に伝わる）

大会 LINE オープンチャット作成

参加者：選手、コーチサポートボートメンバー、レース委員会メンバー

参考 URL: https://line-howtouse.net/openchat_create.php

([LINE オープンチャット作成方法動画](#))

※ 大会サイトとして利用。(質問等のコミュニケーションとしては使用しない。)

大会側の発信アイテム

- ・公式掲示板 (Notice board) 各種公式文章配信
- ・出艇着艇申告 (Check-out、Check-in)
- ・リタイア申告
- ・再出艇申告

リタイア報告のみ、選手・コーチサポートボートメンバーの投稿を認める。

※ 参加プロフィール名 (セイルナンバーかどうか。投票者で確認するため、非常に重要) の確認
(大会 2 日以上前に、練習 check-out を行い、参加確認とプロフィール名の確認を行う)
プロフィール名は参加してから変更可能です。

([プロフィール変更方法動画](#))

LINE 投票での注意事項

※ ダブルハンド以上の艇の場合、複数名投票しないように徹底する。

エントリーに対して 1 名の投票 (投票数 = 参加数になるように)

1 艇あたり、複数名に投票されると確認に時間がかかり間違いが起きやすい。

投票作成タイミングの注意点

受付登録	<p>オープン (作成) Day1 の受付時間 前 ○○ : ○○ ~ ○○ : ○○</p> <p>クローズ (終了) NoR に謳っている時間内</p>
Check-out (出艇申告)	<p>オープン (作成) Day1 と同時 Day2 以降 選手がハーバー到着前</p> <p>クローズ (終了) その日の最初の予告信号</p>
Check-in (着艇申告) RET (リタイア申告) 再出艇申告	<p>オープン (作成) その日の最初の予告信号以降</p> <p>クローズ (終了) その日の最終レース終了後 ○○分</p>

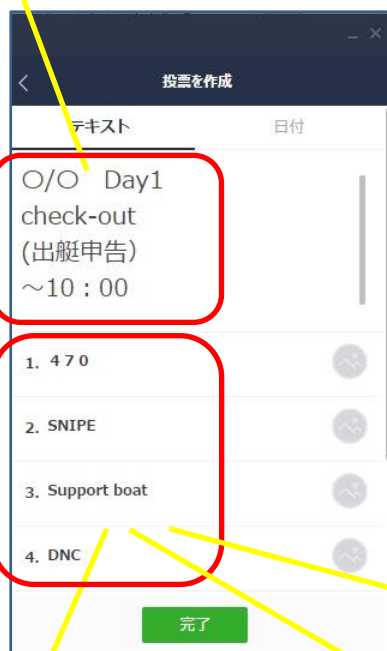
投票作成の必要項目 (スマホ投票作成動画)

テキスト (投票名) 記載項目

- 日付 (何日目)
 - 出艇申告、帰着申告、リタイア報告、再出艇申告
 - 締め切り時間
- 受付登録・出艇申告

締め切り時間を設定。(終了を忘れない)

出艇申告は時間内に投票がなければ記録が残るため SP 対応としやすいため、設定を推奨する。
着艇申告は締め切りを延ばすことも考慮し、設定せずに手動を推奨する。。




• 複数選択可
使用しない。

• 匿名投票
誰が投票したか分からなくため
絶対に使用しない。

• 選択肢の追加を許可
使用しない。

Check-out
(出艇申告)

ある程度区分選択肢を作成

- 選手
マルチ大会では
例：クラス別など
- サポートボート
- DNC
(サポートボートも含む)

Check-in
(着艇申告)

ある程度区分選択肢を作成

- 選手
マルチ大会では
例：420
470
SNIPE
クルザーなどでは
例：クラス別など
- サポートボート

RET
(リタイア申告)

その日に予定されているレースを
選べるように選択肢を作成

- R1 (1 レース目)
- R2 (2 レース目)
- R3 (3 レース目)

投票の確認

参考 URL: https://line-howtouse.net/openchat_create.php
<https://applio.com/line-vote-questionnaire>

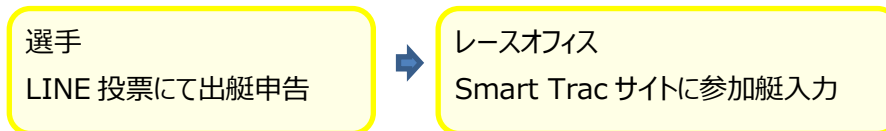
参加艇の把握（安全確認）

TracTrac 社のご協力（無償提供）により、陸上と海上の出艇数（どの艇が海上にいるか）を web サイトで全ての運営艇（RC）が即座に把握できることが実現。

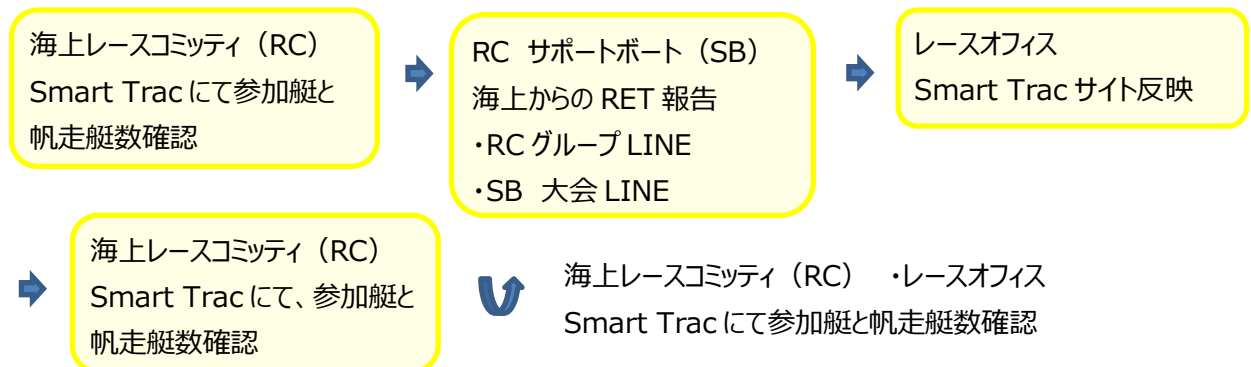
作業は次の通りです。

1. LINE 投票で参加艇を確認
2. TracTrac 社の WEB サイト（Smart Trac）利用し、レースオフィスで帆走艇を随時入力する。
※ネット環境があれば、どこでも可能な為、密をさけるためにテレワークを推奨する。
※[Smart Trac の申し込み方法及び、利用方法](#)は ➡ [こちら](#)。

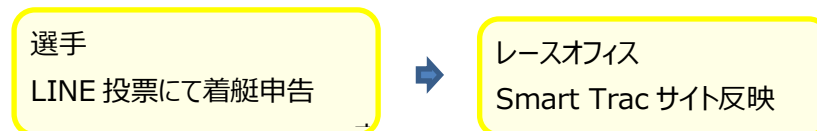
レース前



レース中



レース終了後



上記作業で、海上での帆走艇の艇番、艇数を、RC はスマホで容易に確認可能。

また、トラッキングシステムを使用すると、参加艇が現状どこにいるかも把握できる。JSF レースマネジメント委員会は、安全管理の観点から、トラッキングシステムを推奨する。